



2024年5月23日

各 位

会 社 名 フルハシ E P O 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 口 直 彦
(コード番号：9221 東証スタンダード市場・名証メイン市場)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 兼 総 務 部 長 上 野 徹
(TEL. 052-324-9088)

中期経営計画「Fuluhashi Sustainable Plan 80th」の策定に関するお知らせ

当社は、2025年3月期を初年度とし、設立80周年となる2028年3月期を最終年度とする4ヶ年の中期経営計画「Fuluhashi Sustainable Plan 80th」を策定し、2024年5月23日開催の取締役会において決議いたしましたのでお知らせいたします。

更なる成長と飛躍を目指し、グループ理念のもと、計画の実現に取り組んでまいります。

中期経営計画の詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

以 上



環境で未来をクリエイトする

FULUHASHI
EPO

Fuluhashi Sustainable Plan 80th

中期経営計画(2025年3月期～2028年3月期)

2024年5月23日

フルハシEPO株式会社(証券コード:9221)

Fuluhashi Sustainable Plan 80th

環境で未来をクリエイトする

資源・エネルギーおよび食糧の需要増加は世界規模での課題となっています。この課題に対処するためには、一方通行で消費する「線型経済」から脱却し、資源の循環利用を実現する「循環経済(サーキュラーエコノミー)」への移行とその加速が求められています。さらに、これからは炭素中立型(カーボンニュートラル)経済、自然再興(ネイチャーポジティブ)の同時実現が必要な時代です。

フルハシEPOグループは、設立80周年に向け、木質資源の有効利用のパイオニアとして、木質資源を軸にしたサーキュラーエコノミー・再生可能エネルギー時代を牽引し、国内木質バイオマスの量的拡大を図り、木質バイオマスの付加価値化(木質バイオマス発電・熱利用等)に挑戦していきます。

経営理念

世のため 人のため 地球のため 社員のため 持続可能な社会を創造します

中期方針

- ・木質資源を軸にしたサーキュラーエコノミー・再生可能エネルギー時代の牽引
- ・増収・増益・増配・従業員還元 of サステナビリティ企業へ

戦略

- ・事業戦略(量的拡大)による増収・増益
- ・サステナビリティ戦略(ESG等)による企業価値向上
- ・累進配当を基本方針とした株主還元

フルハシEPOグループが重視する定量目標

	<u>2024年3月期</u>	<u>2028年3月期</u>
売上高	87億円	150億円
営業利益	10億円	30億円
営業利益率	11.9%	20%
ROE	5.2%	15%超
配当方針	連結配当性向 30%目途	連結配当性向 35%目標(累進配当)

【補足】 前提としてM&A要素は含んでおりません。

【補足】 前提として処理・販売価格の変動は要素は含んでおりません。

経営戦略(植林からエネルギー)

持続的に調達可能な木質資源のサーキュラーエコノミー・再生可能エネルギーの創出を重要な経営戦略

『植林からエネルギー』と位置付けており、その実現のため、事業戦略として木質バイオマスの量的拡大を図ります。



量的拡大が必要不可欠である。

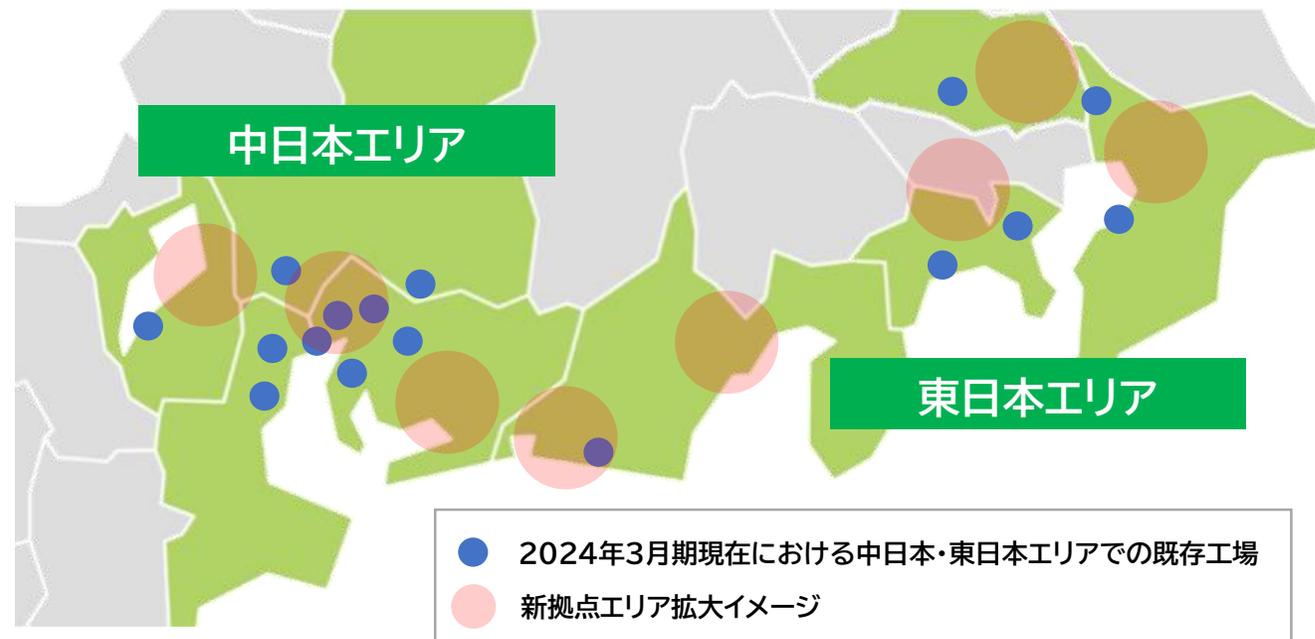
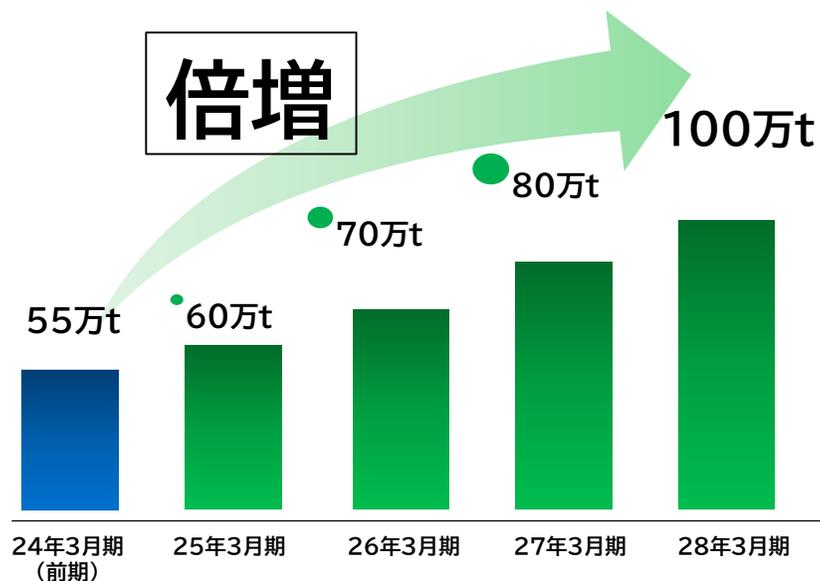
事業戦略(量的拡大)

木質再資源化の量的拡大を実現させるため、再資源化工場の増強を推進します。

4ヶ年合計で約100億円を投資し、中日本エリア及び東日本エリアを中心に工場を新設します。

KPI

年間 **100** 万t 木質バイオマス取扱量体制を目指す(国内シェア約10%)



【補足】 持分法適用会社の取扱量を含みます。

【補足】 当社推定の市場規模

出所 環境省「令和4年度事業 産業廃棄物排出・処理状況調査報告書」、環境省「令和4年度 廃棄物の広域移動対策検討調査及び廃棄物等循環利用量実態調査報告書」

環境	資源循環経済の実現	木質バイオマス100万t体制 生産工程等の省人化及び輸送効率化
	気候変動対策	木質バイオマス発電・熱利用等の推進 環境負荷削減(2019年比較にて2030年までにCO ₂ 50%削減目標)
社会	職場環境方針と実行	社員一人ひとりが創造力をもって「高い安全性、高い生産性、高度な環境技術」を追求できる環境づくりの推進(安全衛生、従業員の健康確保、技能取得、組織人事評価等) 戦略的な組織変更(課題解決型の組織体制)による活躍機会の提供 従業員が縦横にコミュニケーションしやすい職場環境整備
	人材育成方針と実行	経営理念に基づく『自ら未来を創造する』人材の育成(教育研修の拡充等)
	ダイバーシティ推進	多様な人材の確保と対策(女性管理職比率、男性育休取得等)
	地域社会の安心安全	災害廃棄物の受け入れ等の災害時連携の推進 他
ガバナンス	実質的ガバナンス強化	取締役会の実効性向上(社外取締役の比率及び連携等) 他
	事業リスク対策	情報セキュリティ・品質・コンプライアンス等の管理強化 他
	非財務情報開示	統合報告書の継続開示と充実(気候変動関連リスク等) 他

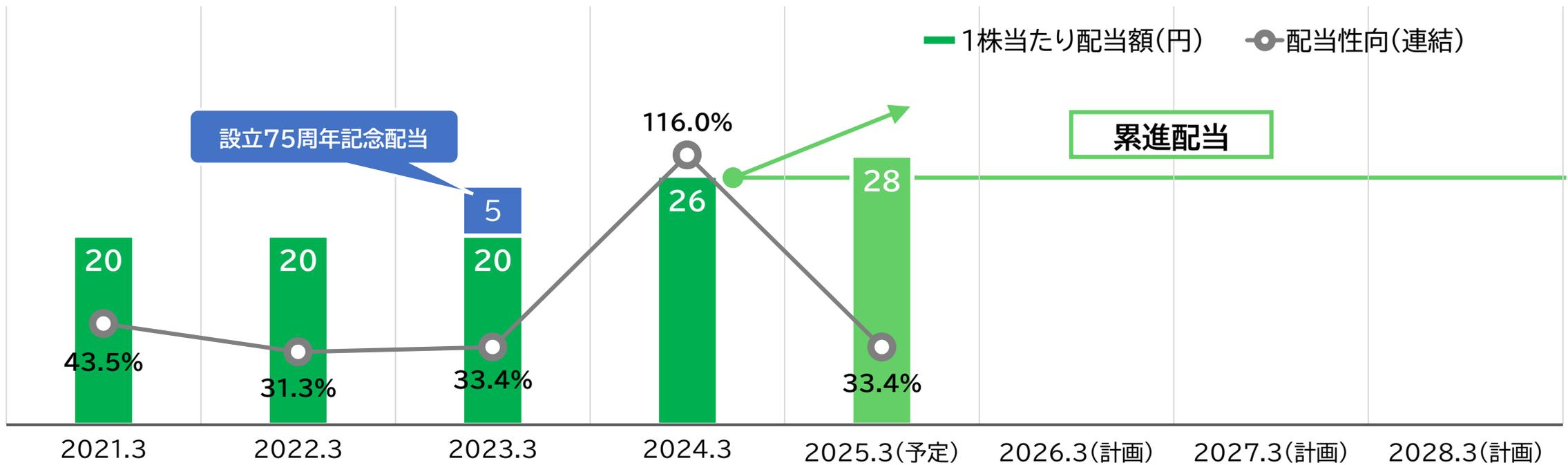
株主還元の基本方針

・株主還元的前提

(1)原資である利益の確保、(2)事業成長及びサステナビリティ関係の適切な投資、(3)健全な財務体質の確保

・現中期期間(2025年3月期～2028年3月期)は累進配当を基本とします。

・成長投資も継続しつつ、将来的な連結配当性向は35%程度を目指します。

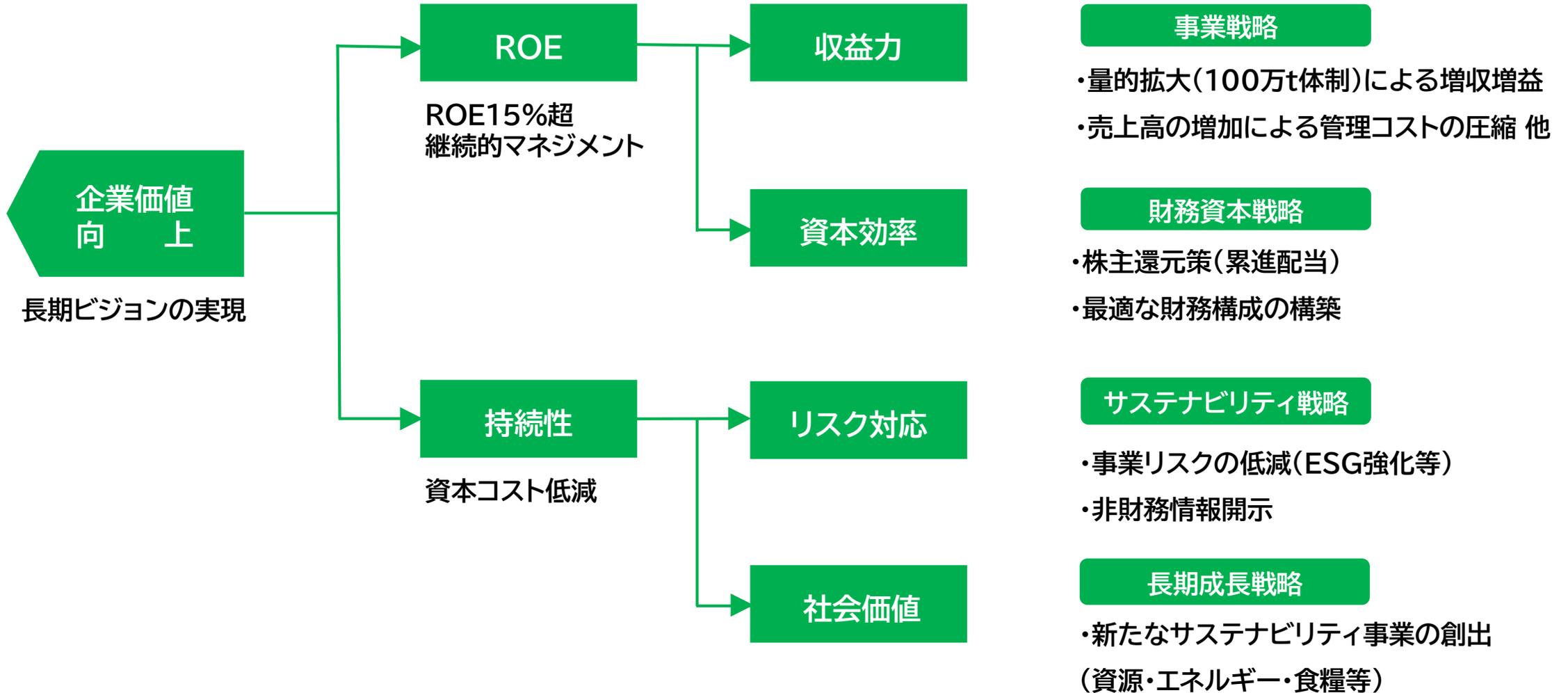


【補足】 2023年4月1日付で普通株式1株につき、2株の割合で株式分割を行っております。

上記グラフでは2023年4月1日以前においても株式分割の効力を加味して1株当たりの配当金を再計算しております。

中期経営計画の戦略骨子

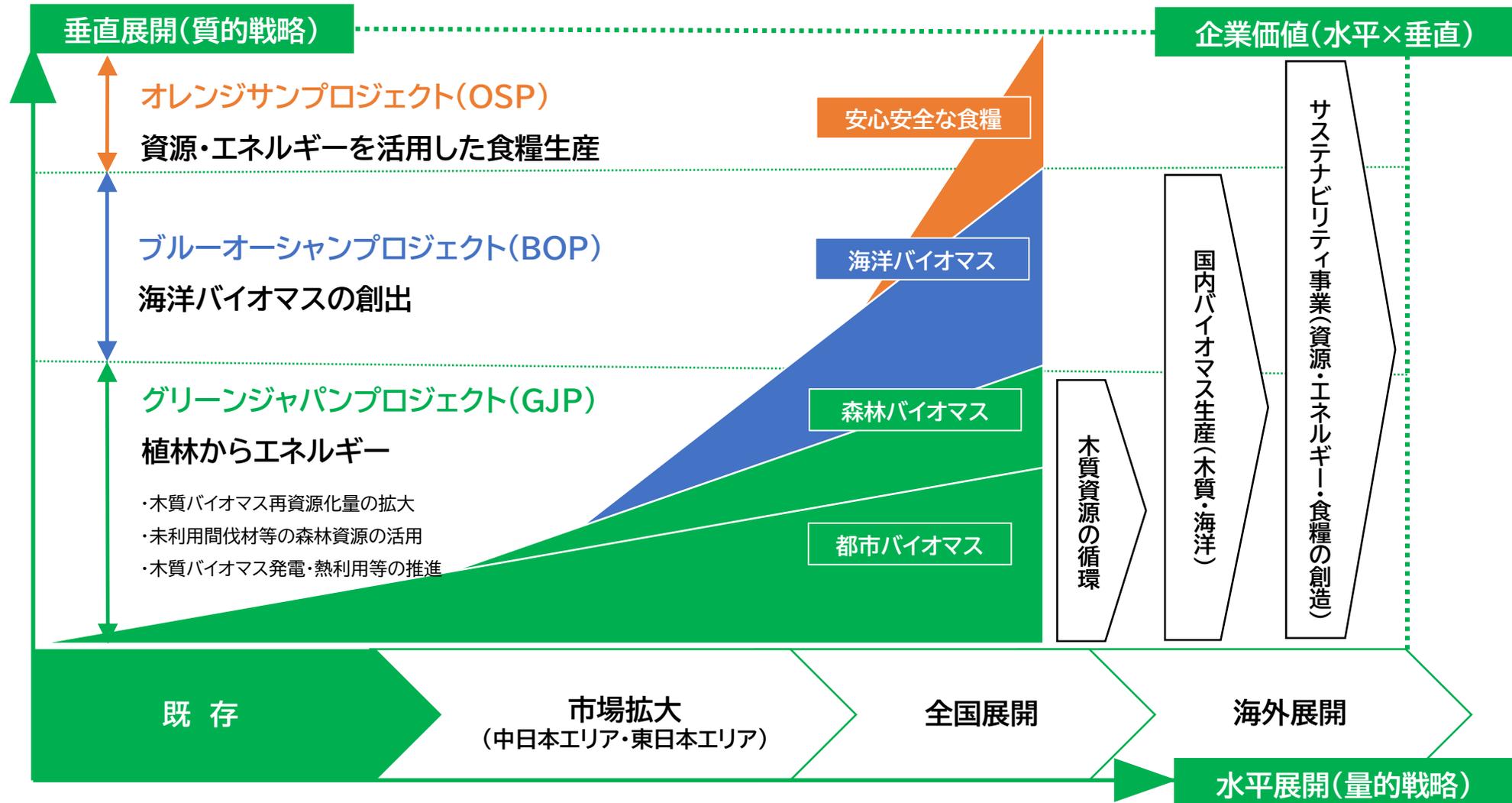
収益力の向上、資本効率及び持続性への強化取組にて企業価値向上を実行します。



フルハシEPOグループの将来像(長期ビジョン)

3つのプロジェクトを軸として、持続的に調達可能な資源の産出とその循環を長期的な成長戦略としています。

(イメージ図)





- ・本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
- ・本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- ・本資料中の業績予想や将来の予測等は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性その他の要因が内包されております。そのため、実際の業績は、事業環境の変化等の様々な要因により、将来見通しとは大きく異なる結果となることがあります。